

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表(H29実績値)

資料5

		担当課	町民課			
1.基本施策	(1)子ども環境の整備					
2.事業名	①幼児期の学校教育・保育の推進(1号認定)					
3.事業内容	教育を希望する(保育を必要としない)3歳から5歳の子どもを受け入れる。					
4.現状と課題	保育を必要としない児童は少なく、人数はわずかである。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込	15人	15人	10人	10人	10人
	確保の内容	15人	15人	10人	10人	10人
	特定教育・保育施設	15人	15人	10人	10人	10人
	地域型保育事業					
実績値	確保の内容	3人	2人	3人		
	特定教育・保育施設	3人	2人	3人		
	地域型保育事業					
※広域入所者 1人						
内部評価						
実施結果	入所者数3名					
評価結果(成果)	利用は少数だったが、保育を必要としない就学前の子どもを受け入れ、教育部分での役割を果たした。				成果からの方向性	
					継続維持	
6.今後の課題						
本町では保育に比べ需要が低いことが伺われるが、認定こども園の機能として保育を必要としない就学前の子どもの受け入れは必要であり、保育と教育を一体的に行う中で役割を果たしていく。						

		担当課	町民課																																															
1.基本施策	(1)子ども環境の整備																																																	
2.事業名	②幼児期の学校教育・保育の推進(2号認定)																																																	
3.事業内容	保護者の就労や疾病等の理由により、保育を必要とする3歳から5歳の子どもの預かる。																																																	
4.現状と課題	保育の需要は高く、保育必要理由の大半が就労である。保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育の需要は高まると見込まれる。																																																	
5.年次計画(計画値、実績値)																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>127人</td> <td>112人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>127人</td> <td>120人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td>特定教育・保育施設 地域型保育事業</td> <td>127人</td> <td>120人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>確保の内容</td> <td>124人</td> <td>110人</td> <td>105人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定教育・保育施設</td> <td>124人</td> <td>110人</td> <td>105人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域型保育事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※広域入所者 20人 ※広域受入者 2人</p>						区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	127人	112人	125人	125人	125人	確保の内容	127人	120人	125人	125人	125人	特定教育・保育施設 地域型保育事業	127人	120人	125人	125人	125人	実績値	確保の内容	124人	110人	105人			特定教育・保育施設	124人	110人	105人			地域型保育事業					
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																												
計画値	量の見込	127人	112人	125人	125人	125人																																												
	確保の内容	127人	120人	125人	125人	125人																																												
	特定教育・保育施設 地域型保育事業	127人	120人	125人	125人	125人																																												
実績値	確保の内容	124人	110人	105人																																														
	特定教育・保育施設	124人	110人	105人																																														
	地域型保育事業																																																	
内部評価																																																		
実施結果	入所者数105名																																																	
評価結果(成果)	広域入所を選択される場合もあるものの、町内の児童をほぼ受け入れ、保育需要に応えた。				成果からの 方向性																																													
					継続維持																																													
6.今後の課題																																																		
<p>保育の需要は高く、今後もほぼ計画値並みの受け入れが必要になると見込まれる。</p> <p>また、児童の受入れに必要な保育士の確保に努めていく必要がある。</p>																																																		

		担当課	町民課																																																											
1.基本施策	(1)子ども環境の整備																																																													
2.事業名	③幼児期の学校教育・保育の推進(3号認定)																																																													
3.事業内容	保護者の就労や疾病等の理由により、保育を必要とする0歳から2歳の子どもを預かる。																																																													
4.現状と課題	保育の需要は高く、保育必要理由の大半が就労である。保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育の需要は高まると見込まれる。低年齢の保育需要が高くなってきている。																																																													
5.年次計画(計画値、実績値)																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td> 特定教育・保育施設</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td> 地域型保育事業</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">実績値</td> <td>確保の内容</td> <td>80人</td> <td>88人</td> <td>94人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定教育・保育施設</td> <td>80人</td> <td>88人</td> <td>94人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 地域型保育事業</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※広域入所者 24人 ※広域受入者 4人</p>						区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	93人	100人	110人	110人	110人	確保の内容	93人	100人	110人	110人	110人	特定教育・保育施設	93人	100人	110人	110人	110人	地域型保育事業	0人	0人	0人	0人	0人	実績値	確保の内容	80人	88人	94人			特定教育・保育施設	80人	88人	94人			地域型保育事業	0人	0人	0人								
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																								
計画値	量の見込	93人	100人	110人	110人	110人																																																								
	確保の内容	93人	100人	110人	110人	110人																																																								
	特定教育・保育施設	93人	100人	110人	110人	110人																																																								
	地域型保育事業	0人	0人	0人	0人	0人																																																								
実績値	確保の内容	80人	88人	94人																																																										
	特定教育・保育施設	80人	88人	94人																																																										
	地域型保育事業	0人	0人	0人																																																										
内部評価																																																														
実施結果	入所者数94名																																																													
評価結果(成果)	着実に3号認定の保育需要は増しているが、ほぼ希望に沿った受け入れに応えることができた。				成果からの方向性																																																									
					継続維持																																																									
6.今後の課題																																																														
3号認定の保育需要は増しており、特に0歳児の入所希望が増えている。少ない定員枠の中、入所が困難になった場合に、調整が必要になることが推測される。また、児童の受け入れに必要な保育士の確保に努めていく必要がある。																																																														

		担当課	健康福祉課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	①利用者支援に関する事業						
3.事業内容	子どもや保護者が身近な場所で教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供と相談・助言を行う事業						
4.現状と課題	家族を取り巻く環境が複雑化し、支援の必要な家庭や支援者のいない家庭が増加傾向にあるため、すべての子育て世代が安心して妊娠・出産・育児ができる切れ目のない「子育てに優しいまちづくり」を推進する。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	確保の内容		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
実績値	実績		0か所	1か所	1か所		
内部評価							
実施結果	平成27年度から母子保健を専門とする非常勤の専門職(保健師または助産師)を配置し、支援体制の強化を図った。						
評価結果(成果)	母子保健担当保健師とともに育児教室や出産準備教室を開催し、保護者の悩み相談や支援事業の周知を図った。					成果からの方向性	
						継続維持	
6.今後の課題							
切れ目のない子育て支援の事業展開を図るため、「子育て世代包括支援センター」の安定的な運営を目指す。 H30年度より母子保健を専門とする非常勤の専門職の配置なし。保健師間で連携し、切れ目のない支援の継続に努める。							

		担当課	町民課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	②時間外保育事業(延長保育事業)						
3.事業内容	保護者の勤務条件や家庭事情を考慮し、利用時間の範囲外の保育を延長する事業						
4.現状と課題	保護者の就労形態の多様化等に伴い、必要なサービスとして利用が定着している。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		110人	110人	320人	309人	310人
	確保の内容		110人	110人	320人	320人	320人
実績値	実績		274人	316人	215人		
内部評価							
実施結果	(1) 延利用人数:215人(みささ120人、賀茂92人、竹田3人) (2) 実利用人数:57人(みささ25人、賀茂29人、竹田3人)						
評価結果(成果)	通常の開所時間を超えて保育の必要な方へのサービスが提供できた。					成果からの 方向性	
						継続維持	
6.今後の課題							
保護者の就労形態の多様化、核家族化の進行等に伴い、今後も需要が高まると見込まれる。							

		担当課	教育総務課																													
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																															
2.事業名	③放課後児童健全育成事業(学童クラブ):1-3年生																															
3.事業内容	就労等により昼間家庭に保護者等がない小学生に対し、授業後の適切な遊びと生活の場を提供し健全育成を図る事業																															
4.現状と課題	町内3つの小学校それぞれで、平日、土曜日、長期休業にわたって児童クラブを開設し、児童の安全・安心な居場所や活動場所を提供している。 西小学童クラブにおいては、国基準の支援単位40名を大幅に超過している現状。																															
5.年次計画(計画値、実績値)																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>71人</td> <td>71人</td> <td>91人</td> <td>83人</td> <td>74人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>71人</td> <td>71人</td> <td>95人</td> <td>85人</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績値</td> <td>実績</td> <td>※83人</td> <td>※90人</td> <td>※74人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	71人	71人	91人	83人	74人	確保の内容	71人	71人	95人	85人	75人	実績値	実績	※83人	※90人	※74人		
区分		H27	H28	H29	H30	H31																										
計画値	量の見込	71人	71人	91人	83人	74人																										
	確保の内容	71人	71人	95人	85人	75人																										
実績値	実績	※83人	※90人	※74人																												
	<p>※西、東、南各学童の利用件数が最大であった8月の実績 【各小学校内訳】 西学童:47人、東学童:25人、南学童2人</p>																															
内部評価																																
実施結果	(1)学童指導員による生活・学習支援の場の提供(年間250日以上開所) (2)東小・南小の学童クラブをそれぞれ三徳、竹田の地域協議会へ委託 (3)春・夏・冬期の長期休業中も児童の生活の場として開設																															
評価結果(成果)	H29年度の実績値が、H28年度より減少した要因として、南小学童クラブの利用登録者が減少したことにある。 (H28実績値:6人 → H29実績値:3人) 利用料(おやつ代を除く)について、同時利用の2人目以降の減免割合の見直し(半額 → 全額)や10日以内の利用について半額免除を新設する等、負担感の軽減を図った。(H30.4施行)				成果からの方向性																											
					継続維持																											
6.今後の課題																																
(1)小学校統合と並行した、放課後児童活動拠点施設の在り方について構想 (2)地域資源を活用した教育支援・体験学習プログラムの実施(地域協議会、地域NPOと連携) (3)学童クラブ指導員が継続して勤務することができる環境づくり(資格取得の促進、専門性の向上)																																

		担当課	教育総務課																													
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																															
2.事業名	③放課後児童健全育成事業(学童クラブ):4-6年生																															
3.事業内容	就労等により昼間家庭に保護者等がない小学生に対し、授業後の適切な遊びと生活の場を提供し健全育成を図る事業																															
4.現状と課題	町内3つの小学校それぞれで、平日、土曜日、長期休業にわたって児童クラブを開設し、児童の安全・安心な居場所や活動場所を提供している。 西小学童クラブにおいては、国基準の支援単位40名を大幅に超過している現状。																															
5.年次計画(計画値、実績値)																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>45人</td> <td>41人</td> <td>38人</td> <td>31人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>45人</td> <td>41人</td> <td>38人</td> <td>35人</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績値</td> <td>実績</td> <td>※35人</td> <td>※37人</td> <td>※33人</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	45人	41人	38人	31人	31人	確保の内容	45人	41人	38人	35人	35人	実績値	実績	※35人	※37人	※33人		
区分		H27	H28	H29	H30	H31																										
計画値	量の見込	45人	41人	38人	31人	31人																										
	確保の内容	45人	41人	38人	35人	35人																										
実績値	実績	※35人	※37人	※33人																												
	<p>※西、東、南各学童の利用件数が最大であった8月の実績 【各小学校内訳】 西学童:20人、東学童:11人、南学童2人</p>																															
内部評価																																
実施結果	(1)学童指導員による生活・学習支援の場の提供(年間250日以上開所) (2)東小・南小の学童クラブをそれぞれ三徳、竹田の地域協議会へ委託 (3)春・夏・冬期の長期休業中も児童の生活の場として開設																															
評価結果(成果)	H29年度の実績値が、H28年度より減少した要因として、南小学童クラブの利用登録者が減少したことにある。 (H28実績値:12人⇒H29実績値:5人) 利用料(おやつ代を除く)について、同時利用の2人目以降の減免割合の見直し(半額⇒全額)や10日以内の利用について半額免除を新設する等、負担感の軽減を図った。(H30.4施行)				成果からの方向性																											
					継続維持																											
6.今後の課題																																
(1)小学校統合と並行した、放課後児童活動拠点施設の在り方について構想 (2)地域資源を活用した教育支援・体験学習プログラムの実施(地域協議会、地域NPOと連携) (3)学童クラブ指導員が継続して勤務することができる環境づくり(資格取得の促進、専門性の向上)																																

		担当課	町民課			
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援					
2.事業名	④子育て短期支援事業					
3.事業内容	保護者の疾病や就労等で養育が困難な児童を養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業(ショートステイ事業・トワイライトステイ事業)					
4.現状と課題	近年、利用希望はないが、養育が必要な児童の受け皿として周知を図っていく。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計 画 値	量の見込(利用者数)	7人	7人	7人	7人	7人
	確保の内容(施設数)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
実 績 値	利用者数	0人	0人	0人		
	施設数	1か所	1か所	1か所		
※受入施設:児童養護施設 因伯子供学園(倉吉市みどり町)						
内部評価						
実施結果	因伯子供学園での一時預かりサービス(有料)の委託契約締結を行っている。 H29年度利用実績はなし。					
評価結果(成果)	養育者の疾病や出産等による一時預かりサービスの需要は、今後も発生することが想定されるため、引き続き、因伯子供学園と事業実施のサービス締結を行い、養育者の支援を行う。					成果からの 方向性 継続維持
6.今後の課題						
(1)養育支援サービスの選択肢の一つとしてさらなる周知を図る。						

		担当課	健康福祉課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑤乳児家庭全戸訪問事業						
3.事業内容	生後2か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業						
4.現状と課題	すべての乳児家庭への訪問が実施できている。 育児不安のある家庭には産後早期に訪問する一方で、その後のフォローが課題になっていた。今年度より非常勤保健師による生後2か月頃の「すくすく訪問」を開始し、切れ目ない支援につなげている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込(訪問件数)		42件	42件	43件	43件	43件
	確保の内容(訪問率)		100%	100%	100%	100%	100%
実績値	実績(訪問件数)		44件	39件	34件		
	実績(訪問率)		100%	100%	100%		
内部評価							
実施結果	出生後、随時訪問し、訪問率100%。今後も訪問を継続する。 うち、新生児期の家庭訪問実施 9件						
評価結果(成果)	第1子出生家庭や、育児不安のある家庭については産後早期に家庭訪問を実施。新生児期での家庭訪問件数の増加を目指している。 乳児全戸家庭訪問に加え、養育支援が必要な家庭に対し、生後2か月頃の「すくすく訪問」を実施。育児不安の解消に努めている。					成果からの 方向性 継続維持	
6.今後の課題							
産後早期に訪問する体制を整え、すくすく訪問につなげる。							

		担当課	健康福祉課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑥-1養育支援訪問事業						
3.事業内容	養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に対する指導、助言等を行う事業						
4.現状と課題	保健師が訪問し、各家庭の養育環境の確認・支援を行っている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		5人	5人	5人	5人	5人
	確保の内容		5人	5人	5人	5人	5人
実績値	実績		2人(延5回)	3人(延10回)	2人(延7回)		
内部評価							
実施結果	2家庭について、継続訪問を実施。妊娠期からのフォローを続けている。						
評価結果(成果)	訪問により信頼関係を構築し、保育園入所や関係機関と連携した支援につながっている。					成果からの方向性	
						継続維持	
6.今後の課題							
養育訪問が必要なケースについては保健師間で情報共有し、訪問した保健師だけでなく、全体で支援できる体制を整えている。今後も情報共有の方法や支援方法について随時検討し、より良い支援につなげる。							

		担当課	町民課																																																																																									
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																																																																											
2.事業名	⑥-2要保護児童地域対策協議会																																																																																											
3.事業内容	児童虐待等が疑われる家庭に対し、関係機関との連携のもと、要保護児童への支援・予防等の対応を協議する																																																																																											
4.現状と課題	児童養護の状況を報告・協議する場として毎年度、関係機関の代表者会議を開催するほか、登録ケースの定期的な現状報告を行う実務者会議、新規・継続ケースの個別支援会議を開催している。																																																																																											
5.年次計画(計画値、実績値)																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">計画値</td> <td>代表者会議</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量の見込</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量の見込</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">実績値</td> <td>個別ケース検討会議</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>量の見込</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>開催実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>代表者会議</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td>3回</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>18回</td> <td>13回</td> <td>9回</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	代表者会議						量の見込	1回	1回	1回	1回	1回	確保の内容	1回	1回	1回	1回	1回	実務者会議						量の見込	3回	3回	3回	3回	3回	確保の内容	3回	3回	3回	3回	3回	実績値	個別ケース検討会議						量の見込	6回	6回	10回	10回	10回	確保の内容	6回	6回	10回	10回	10回	開催実績						代表者会議	1回	1回	1回			実務者会議	3回	3回	3回			個別ケース検討会議	18回	13回	9回		
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																																																						
計画値	代表者会議																																																																																											
	量の見込	1回	1回	1回	1回	1回																																																																																						
	確保の内容	1回	1回	1回	1回	1回																																																																																						
	実務者会議																																																																																											
	量の見込	3回	3回	3回	3回	3回																																																																																						
	確保の内容	3回	3回	3回	3回	3回																																																																																						
実績値	個別ケース検討会議																																																																																											
	量の見込	6回	6回	10回	10回	10回																																																																																						
	確保の内容	6回	6回	10回	10回	10回																																																																																						
	開催実績																																																																																											
	代表者会議	1回	1回	1回																																																																																								
	実務者会議	3回	3回	3回																																																																																								
個別ケース検討会議	18回	13回	9回																																																																																									
内部評価																																																																																												
実施結果	(1) 代表者会議(中部圏域合同研修会を含む)をH29.6に実施。 (2) 実務者会議を年3回実施(H29.7、12、H30.3)。 (3) 個別支援会議を9回開催(前年度13回)。																																																																																											
評価結果(成果)	新規、継続の要保護ケースについて状況監視、支援のあり方について関係機関との連携を図り支援を行った。				成果からの方向性	継続維持																																																																																						
6.今後の課題																																																																																												
近年、身体的虐待よりも複雑化したひとり親家庭等の不適切な養育環境への支援に苦慮するケースが増加傾向にある。 また、医療機関からの養育支援フォローケースも発生しており、関係機関の広域化に伴い、多面的、長期的支援についてより綿密な連携を図る必要がある。																																																																																												

		担当課	町民課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑦地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)						
3.事業内容	乳幼児や保護者が相互交流する場所を開設し、仲間づくりや育児不安の悩み相談・助言等を行う事業						
4.現状と課題	平成25年度のみささこども園建設にあわせ、三朝町地域子育て支援センターを併設整備。保育士等の有資格者を支援サポーターとして配置し、週5日の開所を行っている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
	確保の内容		3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所
実績値	実績		2,975人 1か所	2,338人 1か所	2,294人 1か所		
内部評価							
実施結果	(1) 支援サポーターによる支援・相談の場の提供(年間240日程度開設) (2) 乳幼児相談「ねんねクラス」「離乳食相談」の開催 (ねんねクラス:年21回開催、離乳食相談:年12回開催) (3) 未就園児食事相談「みささっ子食事相談」の開催(年11回開催) (4) 子育て・親育ち講座「子育てあっぷ講座」の開催(年8回開催) (5) 両親学級「ウエルカムBabyクラス」の開催(年4回開催)						
評価結果(成果)	年間の総利用者数は昨年よりやや減少したものの、「ねんねクラス」「子育てあっぷ講座」等の事業は好評で、日々の利用者はリピーターが多い。子育て支援センターの有益性が子育て家庭に認識され定着している。					成果からの 方向性 継続維持	
6.今後の課題							
(1) 支援センターを利用していない孤立育児保護者への利用促進啓発 (2) 利用家庭のニーズに沿った支援や相談体制の確保、各講座の内容等の検討							

		担当課	町民課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	③一時預かり事業						
3.事業内容	保護者の急病や冠婚葬祭等で家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を、昼間に保育施設で預かり、必要な保育を行う事業						
4.現状と課題	利用が定着してきており、繰り返しの利用が多い。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		150人	150人	135人	158人	158人
	確保の内容		150人	150人	150人	160人	160人
実績値	実績		79人	155人	240人		
		<賀茂保育園> 延人数:80名 実利用人数:7名	<みささこども園> 延人数:160名 実利用人数:8名				
内部評価							
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> 延利用者数は、240人。(みささこども園160人、賀茂保育園80人) 見込を大きく上回る利用があった。 利用者は固定化されており、年間を通して複数回の利用がある。 						
評価結果(成果)	保護者の急病、冠婚葬祭、短期の就労等に合わせ、一時的に保育が必要となった子どもの保育需要に対応した。					成果からの方向性	
						継続維持	
6.今後の課題							
低年齢児の一時預かり利用が増加傾向にある。今後も需要が増加すると想定されることから、職員体制の維持等に努める必要がある。							

		担当課	町民課			
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援					
2.事業名	⑨病児・病後児保育事業					
3.事業内容	保護者の子育てと就労支援を目的として、病児及び病後児を病院に敷設された保育専用スペースで一時的に保育する事業					
4.現状と課題	中部定住自立圏において倉吉市に委託している事業。本町においても一定の需要があり、利用は定着してきている。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計画値	病児保育					
	量の見込	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	確保の内容	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	病後児保育					
実績値	連携機関数実績	1か所	1か所	1か所		
	病児保育	1か所	1か所	1か所		
	病後児保育	1か所	1か所	1か所		
内部評価						
実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育・・・年間延べ利用者数47人 ・病後児保育・・・年間延べ利用者数8人 					
評価結果(成果)	感染症等の流行期に限らず、年間をとおして利用があり、一定の需要があることが窺える。				成果からの方向性	
					継続維持	
6.今後の課題						
保護者の就労形態の多様化、核家族化の進行に伴い、需要は増していくと見込まれる。事業を継続し、周知を図る必要がある。						

		担当課	町民課			
1.基本施策	(3)地域ぐるみの子育て支援					
2.事業名	⑩ファミリー・サポート・センター事業					
3.事業内容	子育ての支援を受けたい保護者と支援者を結ぶ会員組織で、育児の援助活動をサポートする事業					
4.現状と課題	地域子育て支援センターに利用サービスのアドバイザーとして非常勤職員を配置し、支援者(まかせて会員)の確保に努め、利用促進を図っている。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計 画 値	量の見込(会員数)	10人	10人	15人	15人	15人
	確保の内容	15人	15人	20人	20人	20人
実績値		10人	10人	15人	15人	15人
	実績 (会員数・場所)	15人	15人	20人	20人	20人
		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		6人	8人	8人		
		16人	17人	18人		
		1か所	1か所	1か所		
※会員数・・・上段:支援者(まかせて会員)、下段:利用者(お願い会員)						
内部評価						
実施結果	実績は1件。(医療機関への送迎。)					
評価結果(成果)	同一利用者の複数回の利用が多く、援助を必要とする一定の子育て家庭には定着してきている。利用は少ないながらも必要なサービスである。				成果からの 方向性	
					継続維持	
6.今後の課題						
支援を受けたい人(おねがい会員)と育児を援助したい人(まかせて会員)の双方について周知し、円滑で安定した利用を促進する。						

		担当課	健康福祉課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑪妊婦健康診査事業						
3.事業内容	妊婦の健康の保持増進を図り、安心、安全な妊娠、出産に向けて適切な健康診査を行う事業						
4.現状と課題	委託医療機関において、妊婦健康診査を実施。妊婦健診14回分の受診券を発行している。適切な時期(妊娠11週未満)の妊婦健診受診につながっている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計 画 値	量の見込	対象者数	42人	42人	43人	43人	43人
	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回	602回
実 績 値	確保の内容	実施機関	全て	全て	全て	全て	全て
	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回	602回
	実施時期	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月
実 績 値	対象者数	51人	40人	54人			
	健診回数	575回	484回	515回			
	実施機関	8医療機関	7医療機関	5医療機関			
	実施時期	4月～3月	4月～3月	4月～3月			
内部評価							
実施結果	妊婦健診回数 1人当たり平均9.9回 適切な時期(妊娠11週前後)での母子手帳交付につながっている。						
評価結果(成果)	妊婦健診受診券14回分の発行により、適切な時期での妊婦健診受診、安心・安全な妊娠・出産につながっていると考える。					成果からの 方向性	
						継続維持	
6.今後の課題							
妊婦健康診査費助成については、全県下で足並みをそろえて実施している。今後も県下の状況を踏まえて、取り組みを実施していく。							